

履 歴 書

平成26年2月20日

氏 名 安 達 三 郎
生年月日 昭和5年9月2日
出生地 山形県

学 歴
昭和28年3月 東北大学工学部通信工学科卒業
昭和30年3月 東北大学大学院工学研究科修士課程
電気及通信工学専攻修了
昭和33年3月 東北大学大学院工学研究科博士課程
電気及通信工学専攻修了
工学博士(東北大学)

職 歴
昭和33年4月 東北大学助手・工学部
昭和33年8月 米国オハイオ州立大学出張
~35年1月 アンテナ研究所研究員(フルブライト学者)
昭和36年10月 東北大学助教授・工学部
昭和45年7月 東北大学教授・工学部
電気計測学講座担任
昭和53年9月 電気理論講座担任
平成6年3月 東北大学定年退官
平成6年4月 東北大学名誉教授
平成6年4月 東北工業大学教授
平成10年4月 東北工業大学客員教授
平成14年3月 定年退職 現在に至る

学内活動

昭和53年10月~昭和54年9月 東北大学補導協議員
昭和63年4月~平成4年3月 東北大学工学部国際交流委員会委員・委員長
東北大学工学部留学生委員会委員・委員長
昭和63年4月~平成4年3月 東北大学国際交流専門委員会委員・留学生部会長

学外公的活動

昭和51年10月~平成3年10月 日本学術会議電波科学研究連絡委員

昭和 56 年 9 月～昭和 59 年 9 月	通商産業省電気主任技術者国家試験専門委員
昭和 59 年 4 月～平成 6 年 3 月	郵政省電波研究所(現通信総合研究所)兼務(客員研究官)
昭和 59 年 9 月～平成 2 年 4 月	通商産業省電気主任技術者資格審査委員
平成元年 4 月～平成 5 年 3 月	郵政省電気通信技術審議会委員
平成元年 5 月～平成 5 年 4 月	文部省宇宙科学研究所運営協議員
平成 2 年 2 月～平成 4 年 1 月	文部省学術審議会専門委員
平成 3 年 10 月～平成 6 年 10 月	日本学術会議電波科学研究連絡委員長
平成 4 年 4 月～平成 10 年 3 月	日本放送協会放送技術審議会委員
平成 6 年 4 月～平成 14 年 3 月	郵政省通信総合研究所顧問

学会及び社会における活動

昭和 54 年 5 月～昭和 57 年 5 月	電気学会・電子通信学会電磁界理論研究 専門委員会委員長
昭和 54 年 5 月～昭和 56 年 5 月	電気学会評議員
昭和 55 年 1 月～昭和 55 年 12 月	IEEE 東京支部理事
昭和 55 年 1 月～昭和 56 年 12 月	IEEE アンテナ・伝播東京支部会長
昭和 55 年 5 月～昭和 57 年 5 月	電子通信学会評議員
昭和 57 年 1 月～昭和 58 年 12 月	IEEE Trans. on Antennas and Propagation, Associate International Editor
昭和 58 年 5 月～昭和 60 年 5 月	電子通信学会アンテナ・伝播研究専門委員会委員長
昭和 58 年 5 月～昭和 60 年 5 月	電子通信学会評議員
昭和 60 年 6 月～昭和 63 年 5 月	電子通信学会ハンドブック委員会委員
昭和 60 年 10 月～平成 3 年 10 月	国際電波科学連合 B 分科日本代表
昭和 61 年 5 月～昭和 62 年 5 月	テレビジョン学会東北支部長
昭和 62 年 4 月～現在	日本工学アカデミー会員
昭和 62 年 9 月	1988 年ノーベル物理学賞受賞候補者推薦人
昭和 63 年 5 月～昭和 64 年 5 月	電気学会理事・支部長
昭和 63 年 5 月～平成 2 年 5 月	電子情報通信学会調査理事
平成元年 4 月～平成 4 年 3 月	基盤技術研究促進センター技術評価委員
平成元年 5 月～平成 3 年 5 月	テレビジョン学会副会長
平成元年 8 月	アンテナ伝播国際シンポジウム組織委員長・実行委員長
平成 2 年 5 月～平成 4 年 5 月	電子情報通信学会評議員
平成 3 年 5 月～平成 4 年 5 月	電子情報通信学会東北支部長
平成 3 年 5 月～平成 4 年 5 月	テレビジョン学会評議員
平成 3 年 10 月～平成 6 年 10 月	国際電波科学連合日本委員会会長

平成 4 年 5 月～平成 6 年 5 月	電子情報通信学会副会長
平成 4 年 6 月～平成 6 年 3 月	日本電信電話(株)研究開発技術本部顧問
平成 4 年 9 月	1993 年ノーベル物理学賞受賞候補者推薦人
平成 5 年 2 月～平成 6 年 3 月	国際電信電話(株)国際通信懇談会委員
平成 5 年 4 月～平成 6 年 3 月	財団法人電気通信工学振興会理事長
平成 8 年 1 月～平成 10 年 12 月	IEEE Trans. Antennas and Propagation, Associate Editor

受賞

昭和 37 年 5 月	電子通信学会稲田記念学術奨励賞
昭和 37 年 5 月	電子通信学会岡部記念学術奨励賞
昭和 46 年 10 月	服部報公賞 「異方性プラズマ中の電磁波の放射と伝播に関する研究」
昭和 53 年 1 月	科学計測振興会賞 「プラズマ波動の定量計測」
昭和 53 年 5 月	電子情報通信学会著述賞 「電波伝送工学, コロナ社」
昭和 56 年 5 月	電子通信学会論文賞 「超伝導ダイポールアレーアンテナ」
昭和 59 年 1 月	IEEE フェロー 「Contributions to the Theory and Practice of Antennas in Plasma」
昭和 62 年 4 月	日本工学アカデミー会員
昭和 62 年 5 月	電子情報通信学会業績賞 「プラズマ中のアンテナと電磁放射に関する研究」
昭和 63 年 5 月	電子情報通信学会論文賞 「素子間相互結合を含めた導体球円弧上配列ドームアンテナの走査特性」
平成 6 年 5 月	電子情報通信学会功績賞 「電磁波工学の分野の研究と教育への貢献, 電子情報通信の分野における功績」
平成 6 年 8 月	日本工学教育協会著作賞 「優れた教育書刊行による工学基礎教育への貢献」
平成 7 年 1 年	IEEE 永年フェロー
平成 8 年 5 月	電子情報通信学会名誉員
平成 12 年	IEEE Third Millennium Medal 「Outstanding Achievements and Contributions」
平成 25 年 4 月	瑞宝中綬章叙勲